

地域活性化伝道師プロフィール			分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業		
				地域医療・福祉・介護・教育	<input type="radio"/>	観光・交流	<input checked="" type="radio"/>	
				地域コミュニティ・集落再生	<input type="radio"/>	環境	<input type="radio"/>	
				地域交通・情報通信		まちづくり	<input type="radio"/>	
ふりがな		やぐち まさたけ						
氏名		矢口 正武						
所属	名称		NPO 法人元気・まちネット					
	役職		代表理事					
連絡	住所	(公開)	〒 150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 2-25-10-3-4 (自宅)					
			(公開)	E-mail genki-kuma[アットマーク]outlook.jp				
	連絡先	(公開)	TEL 090-5494-8699	FAX 03-3711-1403				
	連絡方法	携帯かメールでお願いします。						
略歴	NPO法人を立ち上げる前は、「リゾートや都市公園の計画・設計、住民参加のまちづくり」を生業としていました。従前の仕事に加え、趣味のスポーツ(スキー、トライアスロン)を活かしながら「地方の活性化」の応援をしたいと思ってNPO法人化しました。 ①スポーツイベントの企画開催による活性化、②自然、歴史・文化を活かした活性化、③啓発活動(シンポジウムや勉強会)による活性化、の3本の柱を基軸にして活動展開しています。 ・スポーツイベント:長野県(大町市/北アルプス山麓AdventureGames2001、飯山市/戸狩とんトレ駅伝)で行っています。 ・2014年6月「ヒュッテ・ヤレン杯/蔵王温泉国際トレイルランニング大会」を実施 ・自然、歴史・文化:山形県全域で活動しています。(蔵王に現存する旧白洲次郎山荘の保存・活用、イザベラ・バードのアルカディア街道、清河八郎の回天の道、西遊草の道、源義経の北国落ち、松尾芭蕉の奥の細道など) ・啓発活動:山形、東京、長野でシンポジウムを開催。							
	著作・論文等		・「ソーシャル・ビジネスのテッピングポイント」(神原理著書:白桃書房)に取り上げられる。 ・東京大学「都市工塾」で講師をつとめる。 ・イザベラ・バードの山形路(200km)広域連携観光マップを地元関係者と共同制作。					
	取組概要		多くの地方は少子高齢化によって過疎化が進んでいます。 元気・まちネットは、そうした過疎に悩む地方から、相談を頂ければ出かけて行き、地元の皆さんと膝を交えてお話ををして、その土地にまつわる歴史・文化を掘り起こし、その土地ならではの活性化に寄与出来ればと考えています。 また、スポーツイベントの開催にしても協会や連盟などに登録しなくても可能なローカルルールを考案・構築して、地元の方々も一緒に参加出来る、楽しめる企画を考案出来ます。					

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

登録期間 令和6年10月1日～令和7年9月30日

メッセージ	元気・まちネットのホームページ(以下HP)を覗いて頂き、「こんな自然(フィールド)ならなんばでもあるぞ」、「こんな物語りならいくらでもあるぞ」と聞いた方、是非、元気・まちネットにご連絡下さい。 フットワークは軽いです。 是非、一緒に歩いて地元に眠る”宝”を探し出し、みんなで語りあい「元気で楽しい田舎づくり」をしませんか?		
関連ホームページ	http://www.genki-machinet.com/	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。